

提出年月日 7. 7. 31

受理年月日 7. 7. 31

陳 情 第 28

石岡市において多額の市税、使用料金の滞納額削減をスピード感をもって推進し、
自主財源の少ない石岡市の健全財政運営を強力に進めることを求める陳情

貴職には、高齢者も若年者も笑顔でいきいきと暮らせる石岡市、魅力的で活力溢れる石岡市をつくるためご尽力され誠にありがとうございます。

ご存知のように当市の自主財源は、地方税収入、ふるさと納税寄附金収入、財産収入、使用料などですが、将来の財政状況は、大変厳しいものとなっております。

さらに、昨年の衆議院選挙、今年の参議院選挙により、与党（自民党、公明党）は議席数を減らしてしまい過半数を割ってしまいました。与党の国会運営は、野党からのあらゆる要望を実現しなければならない状況となっております。

野党各党が、国民に選挙公約に掲げた消費税の引き下げ、トリガー条項凍結解除、所得税・地方税の基礎控除額の引き上げなどの政策が、実行されることも想定されます。当市においては、これらの政策法案が国会を通過した場合、毎年、財務省から割当られ交付されている、地方消費税交付金 18億4千2百万円、地方揮発油譲与税 9千8百3拾万円（令和7年度予算書）が減額されてしまうことになります。

さて、当市の令和5年度の決算書をみますと、固定資産税滞納額 214,407千円、市・県民税滞納額126,970千円、都市計画税滞納額 21,301千円、軽自動車税滞納額 13,213千円、国民健康保険税滞納額 294,776千円、介護保険料滞納額 93,449千円、後期高齢者保険料滞納額 9,134千円、公共下水道営業未収金 145,330千円、農業集落排水営業未収金 9,657千円、八郷地区水道未収金 66,643千円、市営住宅使用料・駐車場使用料・浄化槽使用料滞納額 40,252千円 となっており、これらを合計しますと約10億3千5百万円になります。守谷市、笠間市など近隣市の状況を調査しますと、当市の滞納額は、非常に多額となっております。

そこで、わたくしからの提案ですが、本県の水戸市、古河市、笠間市、石岡台地土地改良区では、東京都内にあります弁護士法人「エジソン法律事務所」に依頼して、あらゆるものの滞納額の削減を実現しております。

当市においても、先進地事例を参考にして滞納額削減を実施するよう陳情いたします。

【委員長報告要旨】

「陳情についてはもっともと思える部分はあるが、提案がはっきりここに頼めとの文章ではこのまま採択するわけにはいかないのではないか」との意見が出されました。

【結果】

不採択